

# 必須問題集Ⅱ(2018) 訂正

下記の通り、本書に誤りがございました。お詫びして訂正致します。

| <b>薬 理</b> |     |      |   |
|------------|-----|------|---|
| 頁          | 問番号 | 訂正箇所 | 内容  |
| 8          | 17  | 選択肢  | 4 血漿タンパク質との結合の解離促進<br>→ 4 <b>代謝誘導</b>   |
| 9          |     | 正解   | 4 → <b>3</b>  |
|            |     | 解説   | ワルファリンも～発現する。<br>→ <u>ワルファリンの作用本体のS-ワルファリンはCYP2C9で、グリベンクラミドはCYP2C9、CYP3A4で代謝されるため、お互いに代謝阻害が起き、出血しやすくなったり、低血糖をきたしたりすることが報告されている。</u> |

(2017.06.08)